

**第5回三妻地区意見交換会**

**「新たな地域コミュニティ」の  
実現に向けて**

**令和7年2月8日**

# 目次

## 01 第4回意見交換会の振り返り

## 02 意見交換会を継続する理由

## 03 市が推進する「地域コミュニティ協議会」とは —事例紹介— 豊田地域コミュニティ協議会準備委員会

## 04 「地域コミュニティ協議会」設立に向けて動き出してみませんか？

## 05 ワークショップ

# 今日の話し合いのルール

ROPES

R	お互いを尊敬し、尊重すること
O	心を開いて
P	話したくないときは「パス」といっていい
E	共感と興味をもって/ワクワクしながら
S	みんなが安心してお話しできるように/自分の気持ちに素直に/思ったことを伝える/ユーモアをもって

# 01\_\_第4回意見交換会の振り返り

## 誘い方のコツ

1. お互いを知り合い、つながりをつくる
2. 緊急性・背景を伝える
3. 活動に参加してもらえるかをはっきりと聞く
4. 参加を約束してくれたら、仕事と責任をお願いする

実践できましたか？



参考：COJテキスト

## 02\_\_意見交換会を継続する理由

### ① 地域の現状

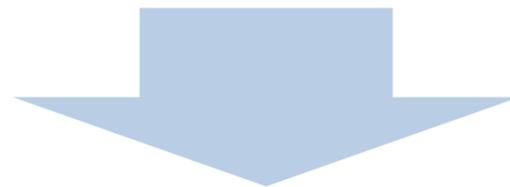
近隣市等への転出超過と人口減少  
超高齢社会（高齢化率↑・出生率↓）に移行  
単身・核家族世帯の増加

### ② 地域の課題

地域活動の担い手不足  
役員の負担増  
コミュニティの希薄化  
ライフスタイルや価値観、地域課題の多様化

### ③ 地域の今後への不安

10年後、20年後私たちのまちはどうなっていくのか？  
大規模災害が起こったら助け合える体制はできてるのか？  
お祭りなどの伝統文化を継承していけるのか？  
子供や高齢者の見守りは誰がやってくれるのか？

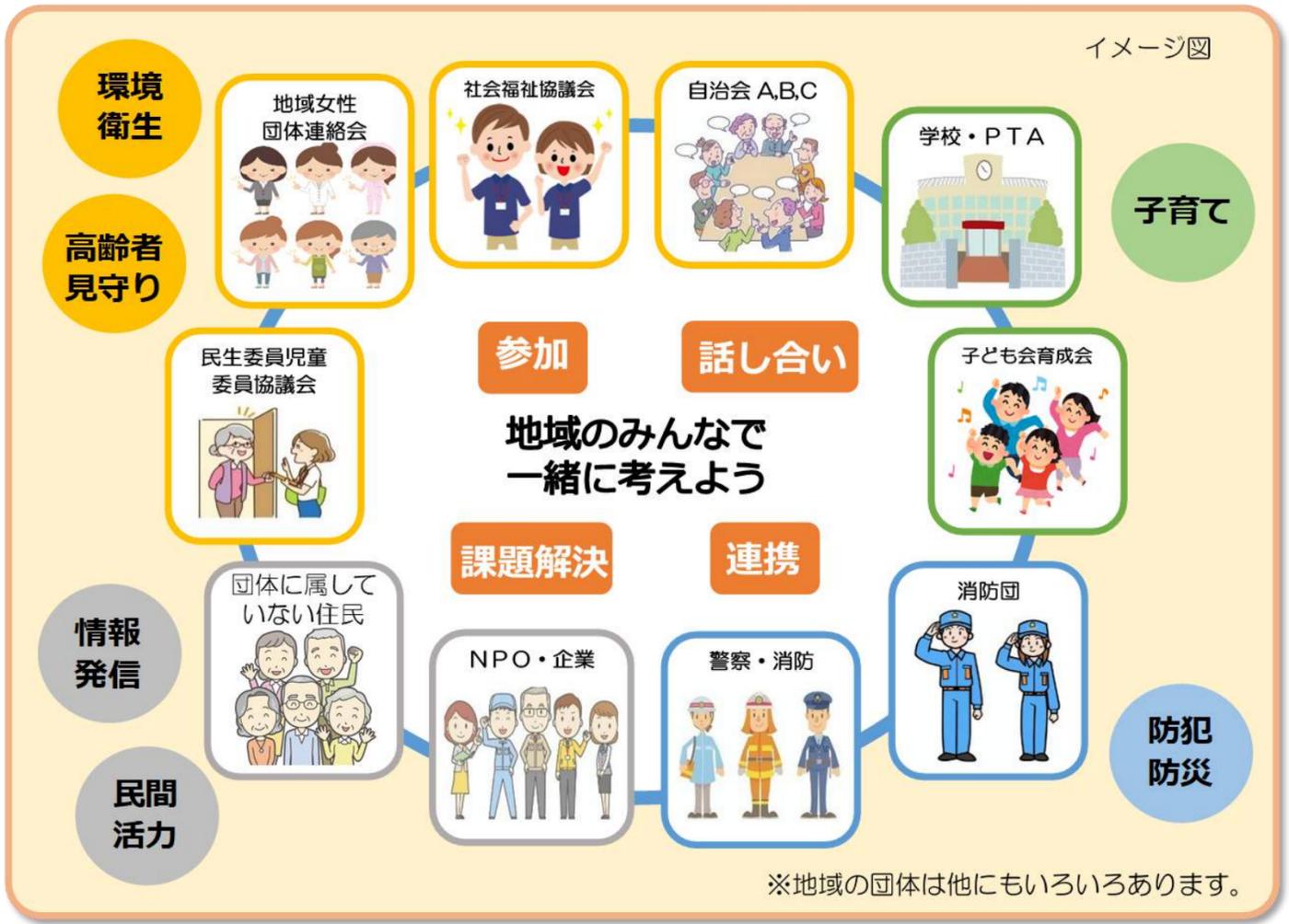


**様々な不安を解消し、誰もが将来にわたって安心安全で住みよいまちにするため、  
子供から高齢者まで世代を超えた方が集まって対話をする場を設けるために意見交換会を継続**

# 03\_\_市が推進する「地域コミュニティ協議会」とは

多様化、広域化する課題に継続的に対応するため、地域内で個別に活躍している個人や団体同士が横につながることによって「連携」し、地域にとって必要なことを「話し合い」、各種団体だけでは対応できない地域の「課題解決」に向けて取り組む一体的な活動を推進する仕組みです。

- 負担軽減
- 活動の効率化
- 活動の継続



- 地域との関わり
- 生きがい
- つながり

# 地域コミュニティ協議会の基本的な取り組み

- ・ 地域課題、住民の困りごとを情報共有し、解決に向けてできることから実行
- ・ 地域資源を再確認し、活用について話し合う
- ・ 多様な住民の参加を促す
- ・ 地域内外への情報発信を行う など

例

## 第1回意見交換会 どんなまちに住みたい？

地域のつながりがあるまち

老後も安心して暮らせるまち

## 第2回意見交換会 地域でできること

連携して非常時等に対応する

二つの地域の子供会が  
合同で夏祭り等を開催する

高齢者の見守りや  
一人暮らしの方の確認

## 第3回意見交換会 連携できる団体

自主防災組織+シルバークラブなど

子供会+子供会

社協+消防団等

# 地域コミュニティ協議会設立のメリット

- ・地域の課題が情報共有できます
- ・地域の未来を話し合う機会をつくることができます
- ・地域の困りごとを自分たちで解決できます
- ・新たな人材の発掘に繋がり、担い手不足が解消できます
- ・組織がつながることで、役員の負担軽減に繋がります

# 市の支援

市も3つの視点で参加します



ひと

- ・ 地域と行政の橋渡し・調整
- ・ 協議会設立準備から設立・運営への参加

拠点

- ・ 活動拠点の検討
- ・ 公共施設等の活用の検討

資金

- ・ 組織運営、事業実施に対する補助金の検討

# <事例紹介> 豊田地域コミュニティ協議会準備委員会

令和7年4月協議会設立を目標に活動しています

地域の  
機運づくり  
・人材発掘

## 第1回～第3回意見交換会を実施



令和4年から地域の課題の洗い出しや課題解決に向けた意見交換を行ってきました。

地域コミュニティ協議会の  
立ち上げ準備  
1

## 準備委員会設立に向けて地域内で協議（検討会）

準備委員会の規約、事業計画、予算の検討  
協議会設立に向けた準備委員会設立



令和5年12月から発起人6名で6回集まって打合せを重ねました。

地域コミュニティ協議会の  
立ち上げ準備  
2

## 地域コミュニティ協議会設立に向けて準備委員会で協議（準備委員会）

規約・事業計画・予算、試行的な運営・活動の検討

令和6年7月発起人から声を掛け、賛同した41名で準備委員会を設立しました。

今、ここです！

地域コミュニティ協議会の  
設立・活動

## 地域コミュニティ協議会を立ち上げて活動を開始

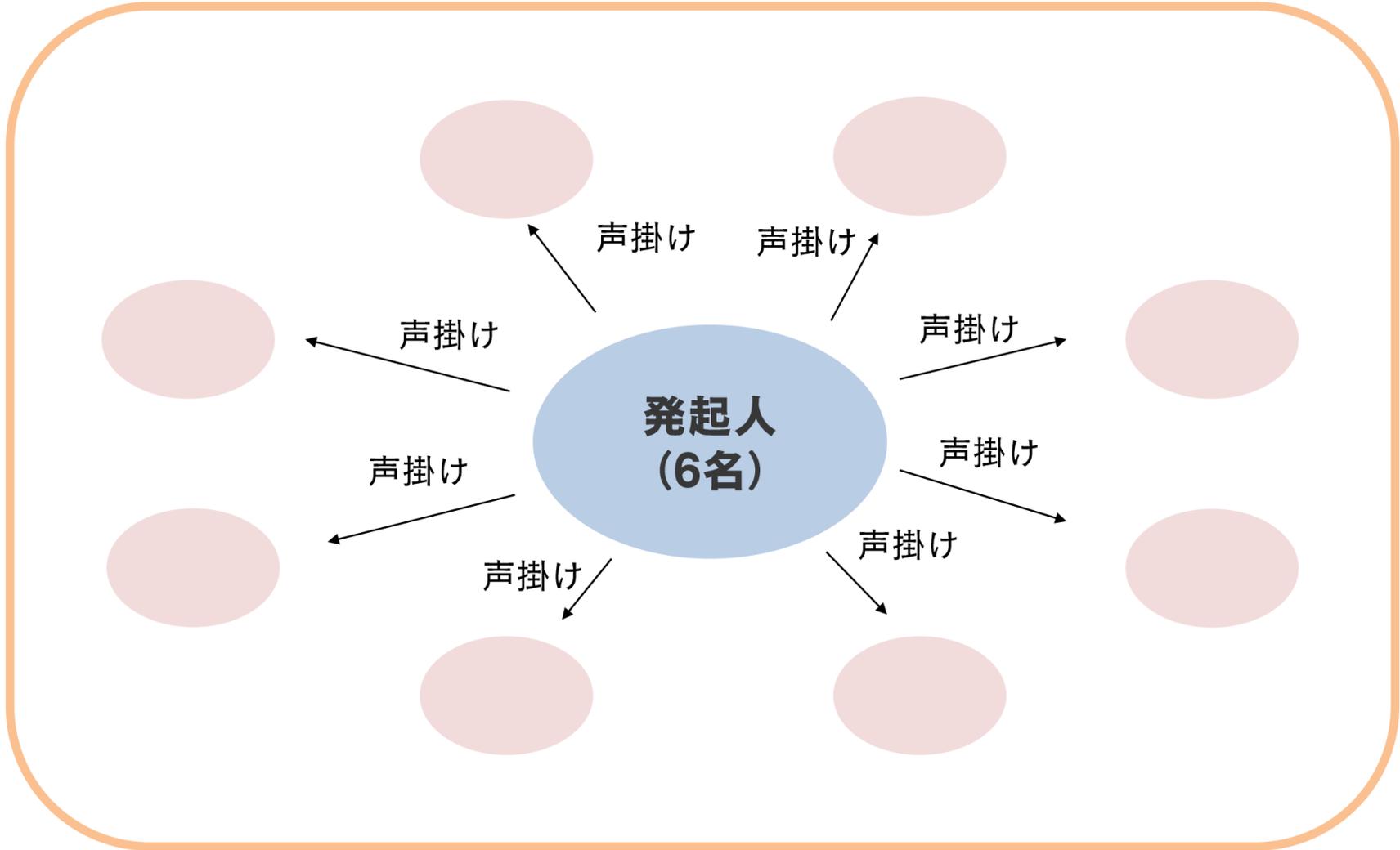
地域コミュニティ協議会設立総会  
地域の課題解決のための話し合い・活動の実施



協議会設立に向けた検討及び準備委員会の試行的な活動として、令和7年3月「桜まつりin豊田」開催に向けて話し合いを重ねています。

# (1) メンバーの集め方

地域コミュニティ協議会の  
立ち上げ準備  
1



準備委員会メンバー (41名)

## (2) 準備委員会設立に向けた協議の詳細（令和5年12月～令和6年7月）

地域コミュニティ協議会の立ち上げ準備 1

日にち	参加者	打合せ内容	人数
令和5年12月19日 ～令和6年4月11日	発起人	<b>第1回～第6回発起人打合せ</b> 第1回：地域コミュニティ協議会設立に向けての説明 第2回：メンバーへの声掛け方法について 第3回：上郷市街地活性化協議会との意見交換会 第4回：準備委員会メンバーの洗い出し、声掛け 第5回：準備委員会メンバーへの声掛け報告、今後のスケジュールについて 第6回：意見交換会の事前打合せ	6名
令和6年4月21日	発起人から声掛けしたメンバー	<b>第1回検討会</b> 発起人から地域コミュニティ協議会設立の必要性を説明し、協議会設立の賛同を得る	37名
令和6年5月24日	発起人	<b>第7回打合せ</b> 組織の名称や準備委員の検討	6名
令和6年6月8日	発起人から声掛けしたメンバー	<b>第2回検討会</b> 組織の名称決定、準備委員の選出、今後のスケジュールについて	30名
令和6年6月22日	発起人	<b>第8回打合せ</b> 準備委員会設立総会の内容検討	3名
令和6年7月28日	発起人から声掛けしたメンバー	<b>準備委員会設立総会</b> 準備委員会規約、役員、事業計画、予算等の承認	31名

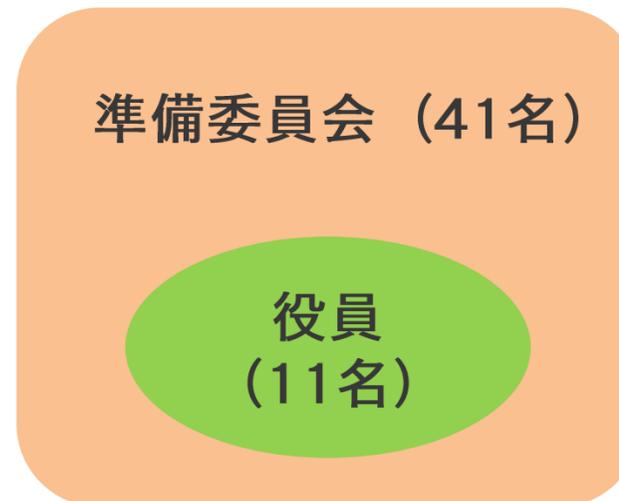
### (3) 準備委員会における協議会設立に向けた協議（令和6年8月～）

日にち	参加者	打合せ内容	人数
令和6年8月5日 ～9月29日	役員	<b>第1回～第5回役員会</b> 第1回：今後のスケジュール 試行的な活動（桜まつりin豊田）について 第2回：桜まつりの現地確認、内容について 第3回：桜まつりの内容、補助金申請について 第4回：桜まつりの内容、補助金申請について 第5回：桜まつりの内容、補助金申請について	11名
令和6年10月6日	準備委員会	<b>第1回準備委員会</b> （桜まつりの事業内容について承認）	
令和6年11月～	準備委員会	桜まつりの実施に向けた準備協議会設立に向けた協議	



地域コミュニティ協議会の立ち上げ準備 2

<メンバー構成>



# 04\_\_ 三妻地区で「地域コミュニティ協議会」設立に向けて動き出してみませんか？

## 三妻地区の現状

地域の  
機運づくり  
・人材発掘

第1回～第5回意見交換会を実施

今、ここです！

地域コミュニティ  
協議会の  
立ち上げ準備  
1

準備委員会設立に向けて地域内で協議（検討会）

準備委員会の規約、事業計画、予算の検討  
協議会設立に向けた準備委員会設立

地域コミュニティ  
協議会の  
立ち上げ準備  
2

地域コミュニティ協議会設立に向けて準備委員会で協議

規約・事業計画・予算、試行的な運営・活動の検討

地域コミュニティ  
協議会の  
設立・活動

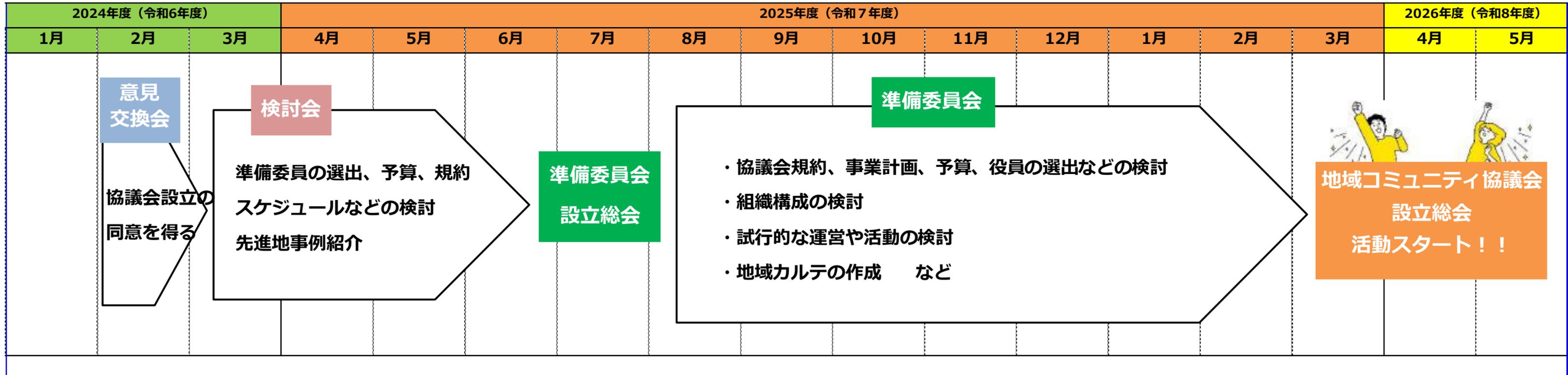
地域コミュニティ協議会を立ち上げて活動を開始

地域コミュニティ協議会設立総会  
地域の課題解決のための話し合い・活動の実施



「地域の課題」  
「こんなまちに  
したい」という  
地域の将来への  
想いを情報共有  
しました。

# 三妻地区 地域コミュニティ協議会設立に向けたスケジュール（案）



## 05\_\_ワークショップ

**地域コミュニティ協議会で活動したい取組み  
(=地域ビジョン) を考えてみましょう！**



# 陽東地区 まちづくりビジョン



私たちが暮らす陽東地区をさらに明るく住みやすいまちにしていけるため、陽東地区まちづくり協議会では3年間で全16回のビジョン策定委員会を開催して地域の課題やその対応策について討論を重ね、ここに「陽東地区まちづくりビジョン」として取りまとめました。

陽東地区まちづくり協議会  
陽東地区地域ビジョン策定委員会

令和2年(2020年)3月

住んでよかった ずっと住みたい このまち 陽東

地域の目指す姿

4. 生活環境の改善 **テーマ**  
**課題**

- 1) LRTによる車・人の動きの変化とそれに伴う騒音・排気
- 2) 平出工業団地からの臭いや粉じん対応
- 3) ごみ出しマナーの改善



ごみ出しマナーPR (リサイクル推進委員会)

- 対応 (まちづくり協議会)**
- ◇騒音や排気等の問題が生じた場合にはWeb (ウェブ) 等で投書を受け付け、必要に応じ、市と協議の場を設け適切な対応を要請していく。
  - ◇平出工業団地からの異臭等については、住民からの情報を市へ伝達し、適切な対応を要請する。必要に応じ、工場の見学や排ガスデータ等の提供依頼等を行っていく。
- 対応 (リサイクル推進委員会)**
- ◇ごみの分別に関する研修会やチラシの配布等により引き続き住民の啓発活動を実施する。
  - ◇新たに「美化評議会」を設置し、ごみステーションの美化100%を目標に活動する。

対応策  
(協議会で活動する取組み)

5. 防災

- 課題**
- 1) 避難訓練の実効性改善、参加者の拡充
  - 2) 避難所の明示、避難ルートの路上表示
  - 3) 避難情報の周知迅速化、自治会会員以外への呼びかけ
  - 4) 冠水しやすい場所への水深ゲージの設置



災害時避難訓練 (防災部会)

- 対応 (自主防災会)**
- ◇2019年の台風19号災害の経験を踏まえ、新たに「陽東地区防災計画」を策定し、避難訓練の充実改善や避難所の明示等を進めていく。
  - ◇避難情報発令時の連絡網の整備を図るとともに、「防災ラジオ」の普及促進に努める。
  - ◇水深ゲージの新たな設置が必要な場所を調査確認し、市と協議していく。

6. 防犯

- 課題**
- 1) パトロールの充実強化 (パトランの実施)
  - 2) 防犯カメラ・防犯灯の設置促進
  - 3) 子どもの逃げ場としてのコンビニ活用
  - 4) 特殊詐欺の防止



子ども110番看板 地区内夜回り巡回 (防災部会)

- 対応 (防犯ネットワーク)**
- ◇パトラン (ジョギング兼パトロール) 用の夜光タスキを作成し、ボランティア2名が実施中。さらに普及拡充を図っていく。
  - ◇各自治会において、市の助成により必要な防犯カメラ・防犯灯の設置促進を図っていく。
  - ◇陽東小PTAと連携し、コンビニなどの協力を得ながら「子ども110番」看板設置個所の増設を図っていく。
  - ◇特殊詐欺防止のため、高齢者等へPRを推進する。

例

テーマ

対応策（協議会で活動する取組み）

- ・ **防犯防災** : ★自主防災の充実、★防犯灯を増やす、登下校見守り活動 等
- ・ **保健福祉** : 空き家を活用した子どもや高齢者のコミュニケーションの場作り 等
- ・ **環境衛生** : ゴミの分別の推進、既存の公園の整備 等
- ・ **生涯学習** : ★地域交流イベントを増やす、★公民館の活用、 等
- ・ **多文化共生** : 多国籍料理教室、交流イベント 等  
(※多文化共生…異なる国籍の方がお互いの文化的な違いを尊重し、対等な関係を築きながら地域社会の一員として共に生きていくこと。)
- ・ **情報発信** : SNSを利用した情報発信 等

**「桜まつりin豊田」は、桜のライトアップと一緒に、以下の活動を実施予定！**

- ・ 防犯防災：ハザードマップや非常食の配付・ランタン作り
- ・ 保健福祉：高齢者の送迎
- ・ 環境衛生：会場の除草、ゴミ拾い

## 三妻地区の目指す姿は？

例

ずっと住みたい このまち 三妻

住民がともに支え合い、明るく活力のあるまち 三妻

## 1. 「この地域で暮らすあなたにとって地域で起きているどのようなことに関心がありますか？」

### 【三妻地区】

1	地域のつながりの希薄化
2	町内会について（役員の担い手不足、未加入者の増加）
3	道の駅について
4	一人暮らしの方の増加
5	空き家の増加
6	少子化
7	道路について（狭い、通学路の整備等）
8	子供たちが元気に挨拶をしてくれる
9	公共交通について

### 【全体】

1	地区内のコミュニケーションが取れていない
2	道路の危険箇所、道路の除草
3	ゴミ問題（ゴミの捨て方、産業廃棄物の捨て方等）
4	子供が少ない
5	役員の担い手不足
6	空き家問題（空き家の増加、防犯、火災）
7	買い物問題（お店が遠い等）
8	高齢者の増加、一人暮らしの高齢者の増加
9	公共交通（移動問題、コミュニティバス）
10	祭りやイベントがない、参加者少ない



## 2. 「あなたが暮らしたいまちはどんなまちですか？」

### 【三妻地区】

1	老後も安心してくらせるまち （高齢者の職場、介護サービスの充実等）
2	公共交通が充実しているまち
3	子供たちが安心して遊べるまち
4	自然が多く美しいまち
5	医療が充実しているまち
6	地域のつながりがあるまち
7	安心安全なまち
8	公園のあるまち
9	地域のつながりがあるまち

### 【全体】

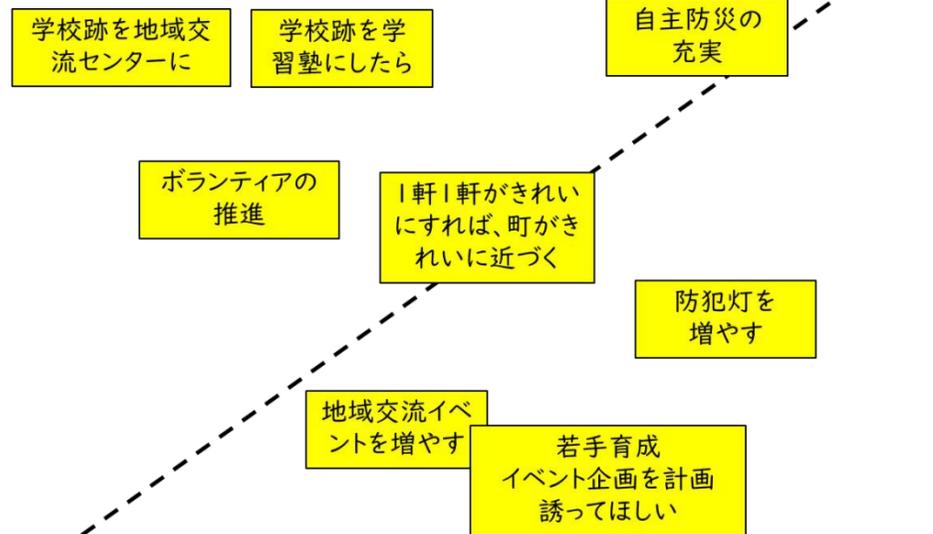
1	地域内でコミュニケーションが取れるまち、つながりがあるまち
2	公共交通があるまち、交通の便がいいまち
3	買い物が便利なまち
4	子供たちが安心して過ごせるまち、子供の元気な声が聞こえるまち
5	医療・福祉が充実したまち、バリアフリーなまち
6	災害時に助け合えるまち、災害に強いまち
7	自然環境が豊かできれいなまち
8	老後も安心して暮らせる高齢者が元気なまち
9	安心して楽しく子育てができるまち
10	お祭りやイベントが楽しめるまち

グループ1 【関心のあること】

【関心事に対する取組み】

関心が高い⇕低い

- 地域のつながりが少ない
- 町内会
- 空き家が増えてくる
- 子供が少ない
- 公民館の利用減
- 町内会長をする人がいなくなる
- 老老の生活者増
- 未婚の独身者が多い
- 雑草・環境
- 中学校閉校
- 鬼怒川のサイクリング道の利用
- ゴミのポイ捨てが多い
- 道の駅周辺の交通渋滞
- 防犯カメラの設置
- リサイクルを行政でぜひ!
- 防災不安がある
- 外国籍の方との共生
- 病院へのアクセス



取組みしにくい⇕しやすい

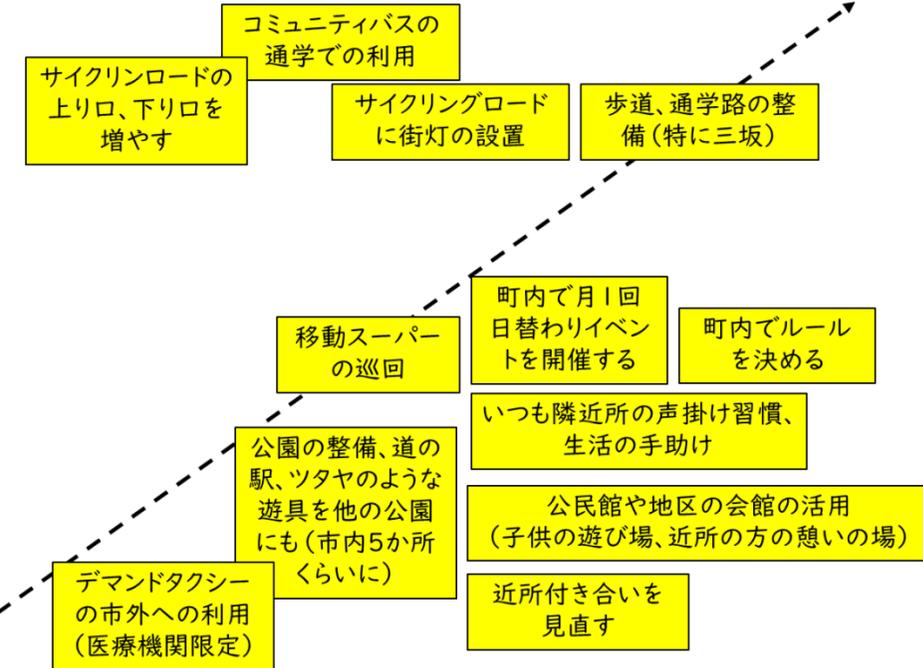
グループ2 【関心のあること】

【関心事に対する取組み】

関心度が高く  
取組みしやすい

関心が高い⇕低い

- いろいろな活動に協力してほしい
- 土日や深夜の診察
- 小中学校の統合
- 鬼怒中閉校で通学路が心配
- 歩道が狭くない
- 少子化問題
- 免許返納時の足の問題
- 空き家問題
- ご近所のお茶飲み復活
- 小学校、保育所の充実
- 若い人が住みやすい街、子供の遊び場
- 老後も安心して暮らせるまち 近所づきあい 足の問題 空き家
- ゴミのポイ捨て
- きれいなまちづくり
- 高齢者のゴミ捨ての手助け
- 雑草が生えっぱなし



取組みしにくい⇕しやすい



## 三妻地区で活動する組織・団体

- 自治会
- 青少年育成市民会議
- 子ども会
- PTA
- 青少年相談員
- 民生委員・児童委員
- 社会福祉協議会支部
- 生活支援コーディネーター
- 介護予防推進員
- シルバークラブ
- 消防団
- 交通安全協会
- 防犯協会
- 太極拳
- 一人暮らし食事会
- カラオケ同好会（砂場地区）
- 松の木安全会
- 地域旅行会
- おやじの会（今はない）
- 三妻スポーツクラブ（今はない）

1



グループ1

団体の現状・抱える課題

<自治会>  
 ・外国籍の方の加入  
 ・役員の引き受け者がいない  
 ・会合での発言がない  
 ・区長に任せきりが多い  
 ・ゴミ出しのルールが守られない

<PTA>  
 少子化で会員が少なく、  
 立哨が難しい

団体が連携して  
取り組んでいること

<自治会+子供会>  
 子供神輿の開催

<社協や消防団>  
 高齢者の見守りや一人  
 暮らしの方の確認

<自治会+子供会+地  
 位女性団体連絡会+  
 JA+消防団+保護司>  
 公民館祭り

今後、団体が連携して  
取り組めそうなこと

<自主防災組織+シルバークラブなど>  
 連携して非常時等に対応する

グループ2

団体の現状・抱える課題

<おやじの会>  
 子供がいない

<自治会>  
 入りたくないという人が  
 増えている

<子供会>  
 ・行事をする日が休めないとい  
 う人も多い  
 ・子供が少なくなり、成り立た  
 なくなりつつある

<シルバークラブ>  
 高齢者は多いが  
 活動が困難

団体が連携して  
取り組んでいること

<子供会+子供会OB>  
 おみこし

今後、団体が連携して  
取り組めそうなこと

<子供会+子供会>  
 二つの地域の子供会が合同  
 で夏祭り等を開催する

<子供会+OB>  
 子供たち(小中学生)のほかに  
 親やOBも参加する

グループ3

団体の現状・抱える課題

<自治会>  
 ・加入率の低下  
 ・外国籍の方の加入  
 ・健康体操の復活(コロナで中止)  
 ・次の代が転出して帰ってこない  
 ・自治会での発言がない

<各団体>  
 コロナ後の活動の復活が難しい

<全地域>  
 少子化

団体が連携して  
取り組んでいること

<区長+民生委員>  
 一人暮らしの方への声掛け

<介護予防推進員+シルバ  
 リハビリ指導士>  
 健康寿命延伸

今後、団体が連携して  
取り組めそうなこと

グループ1

どんな人に意見交換会に参加してもらいたいですか？

- ・地域の小、中、高校生
- ・大学生
- ・親子連れ
- ・子育て世代
- ・保育園、学校の先生
- ・民生委員さん
- ・女性団体
- ・団体代表者
- ・区長さん
- ・部落の班長さん
- ・シルバー世代
- ・ボランティア団体の方
- ・三妻自主防災組織
- ・新しく住民になった方
- ・介護職の方
- ・年配の方
- ・地域の高齢者
- ・特技を持っている方

その人に意見交換会に参加してもらうにはどうすればいいでしょうか？

- ・小中学生
- ・マチコミメール（SNS）の活用
- ・子供会に声かけ
- ・市からの通知（HP）
- ・区長さん
- ・口コミ
- ・地域の長老さんからの声かけ

あなたは誰に声かけをしますか？

- ・子ども
- ・子どもの友だち
- ・パパ友、ママ友
- ・孫の友達
- ・子ども会
- ・知人に声かけ
- ・近所のお友達
- ・となりに住んでいる人
- ・一緒に活動している人
- ・区長さん
- ・親父会
- ・OB
- ・学校（SNS依頼）
- ・防災委員
- ・町内の班長会議で伝達（20人）

グループ2

どんな人に意見交換会に参加してもらいたいですか？

- ・外国の方
- ・いろいろな年代の方
- ・小中学生の方
- ・土曜日時間が取れる人
- ・農家の人
- ・子育て世代の方

その人に意見交換会に参加してもらうにはどうすればいいでしょうか？

- ・チラシに外国語訳をのせる
- ・カリキュラムに組みこむ
- ・幼稚園や保育所にピラ配り
- ・成功事例を示す
- ・土曜に開催予告をおくる
- ・各種団体からのおさそい
- ・日時、時間の検討が必要

あなたは誰に声かけをしますか？

- ・班長さん
- ・関鉄従業員（チラシを貼ってくれるか聞く）



第4回意見交換会  
令和6年6月29日